

海上・港湾・航空技術研究所
National Institute of Maritime, Port and Aviation Technology

港湾空港技術研究所
Port and Airport Research Institute

地震防災研究領域
Earthquake Disaster Prevention Engineering Division

耐震構造研究グループ / 地震動研究グループ
Earthquake and Structural Dynamics Group / Engineering Seismology Group



研究ノート

メンバー紹介

発表論文

プロジェクト

[HOME](#) >> [メンバー紹介](#) >> 野津 厚

[English](#)

主な発表論文

- 港空研資料・報告など
- 全文査読付き論文
- 全文査読なし論文
- 大会発表
- その他

港空研資料・報告など

- 若井 淳, 野津 厚, 菅野高弘, 長坂 陽介 (2015) : "港湾地域地震観測におけるデータ伝送方法の改良—地震動情報即時伝達システムの開発—", 港湾空港技術研究所資料, No.1310
- 野津厚, 長坂陽介 (2015) : "港湾地域強震観測年報(2013)", 港湾空港技術研究所資料, No.1302
- 野津厚, 若井淳, 長坂陽介 (2014) : "SPGAモデルによる歴史地震の震度分布の再現—その手順の一例—", 港湾空港技術研究所資料, No.1290
- 野津厚, 若井淳, 長坂陽介 (2014) : "表層地盤の非線形挙動を考慮した2011年東北地方太平洋沖地震の強震動シミュレーション", 港湾空港技術研究所資料, No.1284
- 野津厚, 長坂陽介 (2014) : "港湾地域強震観測年報(2012)", 港湾空港技術研究所資料, No.1283
- 若井淳, 野津厚 (2013) : "2011年東北地方太平洋沖地震の際に見られた表層地盤の非線形挙動の概略的傾向", 港湾空港技術研究所資料, No.1272
- 野津厚, 若井淳 (2013) : "南海トラフの地震(Mw9.0)を対象とした強震動評価へのSPGAモデルの適用", 港湾空港技術研究所資料, No.1271
- 野津厚, 若井淳 (2013) : "港湾地域強震観測年報(2011)", 港湾空港技術研究所資料, No.1266
- 野津厚, 長尾毅 (2012) : "海溝型巨大地震による地震動の予測のための震源パラメターの経験式—強震動パルスの生成に着目して—", 港湾空港技術研究所資料, No.1257
- 野津厚, 若井淳 (2012) : "強震動を対象とした2011年東北地方太平洋沖地震の震源モデル", 港湾空港技術研究所報告, 第51巻, 第1号, pp.23-53
- 野津厚, 若井淳 (2011) : "東日本大震災で被災した港湾における地震動特性", 港湾空港技術研究所資料, No.1244
- 野津厚, 若井淳 (2011) : "港湾地域強震観測年報(2010)", 港湾空港技術研究所資料, No.1243
- 野津厚 (2011) : "内陸地殻内地震によるやや短周期地震動の再現に適した震源のモデル化手法", 港湾空港技術研究所報告, 第50巻, 第4号, pp.133-195
- 野津厚, 若井淳 (2010) : "港湾地域強震観測年報(2009)", 港湾空港技術研究所資料, No.1223
- 野津厚 (2010) : "波形インバージョンにより推定された最近のわが国における内陸地殻内地震の震源過程", 港湾空港技術研究所報告, 第49巻, 第3号, pp.111-155
- 野津厚, 菅野高弘 (2010) : "スペクトルインバージョンに基づく道北の強震観測地点におけるサイト増幅特性", 港湾空港技術研究所資料, No.1214
- 野津厚, 菅野高弘 (2010) : "港湾地域強震観測年報(2008)", 港湾空港技術研究所資料, No.1207
- 野津厚, 菅野高弘 (2008) : "港湾地域強震観測年報(2007)", 港湾空港技術研究所資料, No.1184
- 野津厚, 菅野高弘 (2008) : "経験的サイト増幅・位相特性を考慮した強震動評価手法—因果性と多重非線形効果に着目した改良—", 港湾空港技術研究所資料, No.1173
- 菅野高弘, 野末康博, 田中智宏, 野津厚, 小濱英司, ハザリカ・ヘマンタ, 元野一生 (2007) : "2005年福岡県西方沖の地震による港湾施設被害報告", 港湾空港技術研究所資料, No.1165
- 野津厚, 菅野高弘 (2007) : "港湾地域強震観測年報(2006)", 港湾空港技術研究所資料, No.1164
- 野津厚, 菅野高弘 (2007) : "スペクトルインバージョンに基づく南西諸島の強震観測地点におけるサイト増幅特性", 港湾空港技術研究所資料, No.1149

- HOME
- 研究ノート
- メンバー紹介
- 発表論文
- プロジェクト

- FLIP関連情報
- 特性化震源モデル
- 地震対策
- 研究施設
- ニュース
- 案内地図

- リンク
- 国立研究開発法人
海上・港湾・航空技術研究所
- 港湾地域強震観測
- FLIPコンソーシアム

- 野津厚**(2006) : "港湾におけるサイト増幅特性を考慮したレベル2地震動の算定事例", 港湾空港技術研究所資料, No.1146
- 野津厚**, 菅野高弘(2006) : "港湾地域強震観測年報(2005)", 港湾空港技術研究所資料, No.1136
- 野津厚**, 菅野高弘(2006) : "経験的サイト増幅・位相特性を考慮した強震動評価手法—内陸活断層地震および海溝型地震への適用性の検討—", 港湾空港技術研究所資料, No.1120
- 野津厚**, 長尾毅(2005) : "スペクトルインバージョンに基づく全国の港湾等の強震観測地点におけるサイト増幅特性", 港湾空港技術研究所資料, No.1112
- 野津厚**, 菅野高弘(2005) : "港湾地域強震観測年報(2004)", 港湾空港技術研究所資料, No.1109
- 野津厚**, 鈴木嘉秀, 早田泰子, 菅野高弘(2004) : "港湾地域強震観測年報(2003)", 港湾空港技術研究所資料, No.1084
- 野津厚**, 菅野高弘(2004) : "地震動の多点同時観測に基づく地盤の直ひずみの算定手法の検証", 港湾空港技術研究所資料, No.1080
- 野津厚**, 佐藤陽子, 深澤清尊, 佐藤泰子, 菅野高弘(2003) : "港湾地域強震観測年報(2002)", 港湾空港技術研究所資料, No.1054
- 野津厚**(2003) : "シナリオ地震に対する強震動予測(1,356KB)", 平成15年度港湾空港技術講演会講演集, pp.41-63
- 野津厚**, 佐藤陽子, 菅野高弘(2003) : "羽田空港の地震動特性に関する研究(第2報)スペクトルインバージョンによるサイト特性", 港湾技術研究所報告, 第42巻, 第2号, pp.251-283
- 野津厚**, 深澤清尊, 佐藤陽子, 菅野高弘(2003) : "半経験的な強震動予測手法の改良に関する提案", 港湾技術研究所報告, 第42巻, 第1号
- 野津厚**(2002) : "水平成層地盤の地震波動場を計算するプログラムの開発-周波数領域に虚部を含む離散化波数法の計算精度-", 港湾空港技術研究所資料, No.1037
- 野津厚**, 安中正, 佐藤陽子, 菅野高弘(2002) : "羽田空港の地震動特性に関する研究(第1報)表面波の特性", 港湾空港技術研究所資料, No.1022
- 野津厚**, 深澤清尊, 佐藤陽子, 玉井伸昌, 菅野高弘(2002) : "港湾地域強震観測年報(1999&2000)", 港湾空港技術研究所資料, No.1016
- 野津他**(2001) : "震源近傍の地震動の方向性に関する研究とその応用", 港湾技術研究所報告, 第40巻, 第1号, pp.107-167

ページの先頭へ 


全文査読付き論文

- 野津厚**(2015) : "「地震動位相のモデル化について」への討議", 土木学会論文集A1(構造・地震工学), 第71巻, 第4号, pp.L1012-L1013
- 若井 淳, **野津厚**(2015) : "関東平野における2011年東北地方太平洋沖地震の強震動シミュレーション", 日本地震工学学会論文集, 第15巻, 第1号, pp.1_60-1_80
- 若井 淳, **野津厚**(2015) : "KiK-net 地中観測点の記録に見られる表層地盤の非線形挙動の影響", 地震2, 第67巻, 第3号, pp.99-104
- 野津厚**(2014) : "1703年元禄地震の震度分布と整合的なSPGAモデルの作成事例", 土木学会論文集A1(構造・地震工学), 第70巻, 第4号, pp.L1089-L1095
- 若井 淳, **野津厚**(2012) : "広域の強震記録から推定される2011年東北地方太平洋沖地震の表層地盤の非線形挙動", 日本地震工学学会論文集, 第12巻, 第4号(特集号), pp.4_160-4_176
- 野津厚**(2013) : "南海トラフの地震(Mw9.0)を対象としたSPGAモデルによる強震動評価事例", 土木学会論文集A1(構造・地震工学), 第69巻, 第4号, pp.L_872-L_888
- 野津厚**(2012) : "強震動を対象とした海溝型巨大地震の震源モデルをより単純化する試み—疑似点震源モデルによる2011年東北地方太平洋沖地震の強震動シミュレーション—", 地震2, 第65巻, 第1号, pp.45-68
- 野津厚**, 山田雅行, 長尾毅, 入倉孝次郎(2012) : "海溝型巨大地震における強震動パルスの生成とその生成域のスケールリング", 日本地震工学学会論文集, 第12巻, 第4号(特集号), pp.209-228
- 野津厚**, 若井淳(2012) : "東日本大震災で被害を受けた港湾におけるサイト特性の調査", 土木学会論文集A1(構造・地震工学), 第68巻, 第4号, pp.L_169-L_185
- 野津厚**(2012) : "東北地方太平洋沖地震を対象とするスーパーアスペリティモデルの提案", 日本地震工学学会論文集, 第12巻, 第2号, pp.21-40
- 野津厚**(2010) : "非破壊伝播方向におけるやや短周期パルスへの特性化震源モデルの適用に関する研究—2007年新潟県中越沖地震を例に—", 土木学会論文集A1(構造・地震工学), 第66巻, 第1号, pp.40-51
- 野津厚**, 高橋英紀, 遠藤敏雄(2010) : "シールドトンネルにおける地震観測結果から地震波の見かけの伝播速度を評価する試み", 土木学会論文集A1(構造・地震工学), 第66巻, 第1号, pp.61-72
- 野津厚**, 長尾毅, 山田雅行(2009) : "経験的サイト増幅・位相特性を考慮した強震動評価手法の改良—因果性を満足する地震波の生成—", 土木学会論文集A, 第65巻, 第3号, pp.808-813

- Atsushi Nozu** (2008): "Rupture process of the 2007 Chuetsu-oki, Niigata, Japan earthquake - waveform inversion using empirical Green's functions", Earth Planets Space, Vol. 60, No.12, pp. 1169-1176.
- Atsushi Nozu** (2008): "Rupture process of the 2007 Noto Hanto earthquake: waveform inversion using empirical Green's function", Earth Planets Space, Vol. 60, No.10, pp. 1029-1034.
- Atsushi NOZU** and Kojiro IRIKURA (2008): "Strong-motion generation areas of a great subduction-zone earthquake: waveform inversion with empirical Green's functions for the 2003 Tokachi-oki earthquake", Bulletin of the Seismological Society of America, Vol.98, No.1, pp.180-197.
- 野津厚** (2007): "非線形パラメタと有効応力解析を併用した強震動評価手法  (976KB)", 地震工学論文集, 第29回地震工学研究発表会, Vol.29, pp.114-122
- 野津厚** (2007): "2005年福岡県西方沖の地震の震源モデル-経験的グリーン関数を用いた波形インバージョン-", 地震 第2輯, 第59巻, 第3号, pp.253-270
- 野津厚**, 長尾毅, 山田雅行 (2007): "スペクトルインバージョンに基づく全国の強震観測地点におけるサイト増幅特性とこれを利用した強震動評価事例", 日本地震工学会論文集, 第7巻, 第2号, pp.215-234
- 野津厚** (2006): "統計的グリーン関数法に近地項と中間項を導入するための簡便な方法  (442KB)", 第12回日本地震工学シンポジウム論文集
- 野津厚** (2006): "「技術展望・首都高速道路における長大橋耐震補強の基本方針と入力地震動」への討議", 土木学会論文集A, 第62巻, 第4号, pp.909-910
- 野津厚**, 山田雅行, 長尾毅 (2006): "経験的サイト増幅・位相特性を考慮した盆地生成表面波のシミュレーション-九州地方のカルデラを例として-", 土木学会論文集A, 第62巻, 第4号, pp.891-905
- 野津厚**, 宮島正悟, 中西豪, 山田雅行 (2006): "海溝型地震の震源近傍における強震動の評価事例", 土木学会論文集A, 第62巻, 第4号, pp.877-890
- 野津厚** (2005): "2004年新潟県中越地震の震源モデル-経験的グリーン関数を用いた波形インバージョン-", 地震 第2輯, 第58巻, 第3号, pp.329-343
- Atsushi NOZU** (2004): "CURRENT STATUS OF STRONG-MOTION EARTHQUAKE OBSERVATION IN JAPANESE PORTS", Journal of Japan Association for Earthquake Engineering, Vol.4, No.3(Special Issue), 2004, pp.79-83
- Atsushi NOZU**, Koji ICHII and Takahiro SUGANO (2004): "SEISMIC DESIGN OF PORT STRUCTURES", Journal of Japan Association for Earthquake Engineering, Vol.4, No.3(Special Issue), 2004, pp.195-208
- 野津厚** (2004): "円形クラックモデルの経験的グリーン関数法への応用", 地震 第2輯, 第56巻, 第4号, pp.337-350
- 野津厚** (2003): "表層地盤の非線形挙動を考慮した1993年釧路沖地震の強震動シミュレーション  (571KB)", 地震工学論文集Vol.27 (CD-ROM)
- 野津厚**・盛川仁 (2003): "特定活断層の影響が卓越する場合のハザード曲線の特徴  (381KB)", 構造物の安全性および信頼性, Vol.5, pp.659-664
- Atsushi NOZU** and Wilfred D. IWAN (2003): "Robustness of predominant direction of near-source ground motions and its utilization in port planning", Structural Eng./Earthquake Eng., JSCE, Vol.20, No.2, pp.49-54
- 野津厚**, 盛川仁 (2003): "表層地盤の多重非線形効果を考慮した経験的グリーン関数法", 地震 第2輯, 第55巻, pp.361-374
- 野津厚** (2002): "経験的グリーン関数法のための滑り速度時間関数のより一般化された補正関数とその必要性について", 地震 第2輯, 第55巻, pp.233-238
- 野津厚** (2002): "地中構造物の耐震設計に用いられる見かけの波長と弾性波動論に基づく表面波の波長の比較  (1,194KB)", 第11回日本地震工学シンポジウム, 193, pp.1027-1032
- 野津厚**, 井合進, 一井康二, 沼田淳紀 (2000): "ケーソン式岸壁の変形に寄与する地震動の周波数成分  (379KB)", レベル2地震に対する土構造物の耐震設計シンポジウムおよび講習会テキスト, pp.311-318

[ページの先頭へ !\[\]\(4729e517bc6a7cd81c8025b9646574fb_img.jpg\)](#)

全文査読なし論文

- 野津厚** (2015): "不幸中の幸いであった東北地方太平洋沖地震の強震動生成過程から原子力発電所の耐震安全を考える", 科学, 第85巻, pp.974-980
- 野津厚** (2015): "福島第一原子力発電所周辺の強震動とSPGAの関係", 日本地震学会モノグラフ, 第3号, pp.64-69
- 野津厚** (2013): "強震動パルスの生成に着目した海溝型巨大地震の震源モデル ", 第41回地盤震動シンポジウム, 日本建築学会, pp.11-20
- Atsushi NOZU** and Atsushi WAKAI: "IMPORTANCE OF SITE-SPECIFIC DESIGN GROUND MOTIONS AND IN-SITU EARTHQUAKE OBSERVATION FOR DESIGN OF INFRASTRUCTURES  (776KB)", Proceedings of the International Symposium on Recent and Future Technologies in Coastal Development, Yokohama, Japan, 2010.12

- 野津厚**(2010) : "性能設計の発展型としてのEvidence-Based Designの提案とその実現に向けた課題"
(341KB)", 第13回日本地震工学シンポジウム論文集
- 野津厚**,竹信正寛,菅野高弘(2010) : "2007年新潟県中越沖地震の鉛直アレー観測記録と地震応答解析結果との比較事例", 地盤工学会誌, 第58巻, 第2号, pp.22-25
- 野津厚**(2008) : "新潟県中越沖地震に関する適用例"(755KB)", 第36回地盤震動シンポジウム, 日本建築学会, pp.59-70
- Atsushi NOZU**, Takashi NAGAO and Masayuki YAMADA : "A STRONG MOTION SIMULATION METHOD SUITABLE FOR AREAS WITH LESS INFORMATION ON SUBSURFACE STRUCTURE - KOWADA'S METHOD AND ITS APPLICATION TO SHALLOW CRUSTAL EARTHQUAKES IN JAPAN"(1,331KB)", Proceedings of the 14th World Conference on Earthquake Engineering, Beijing, China, 2008.10
- Masahiro TAKENOBU, Takahiro SUGANO and **Atsushi NOZU** : "NONLINEAR RESPONSE OF FIRM GROUND IDENTIFIED FROM VERTICAL ARRAY RECORDS AND ITS SIMULATION USING MULTIPLE MECHANISM MODEL"(623KB)", Proceedings of the 14th World Conference on Earthquake Engineering, Beijing, China, 2008.10
- 野津厚**, 西川隼人(2007) : "強震動から見た2007年能登半島地震の特徴"(627KB)", 第35回地盤震動シンポジウム, 日本建築学会, pp.13-22
- Atsushi NOZU**, Takashi NAGAO and Masayuki YAMADA : "SIMULATION OF STRONG GROUND MOTIONS BASED ON SITE-SPECIFIC AMPLIFICATION AND PHASE CHARACTERISTICS"(827KB)", Third International Symposium on the Effects of Surface Geology on Seismic Motion, Grenoble, France, 2006.9
- 野津厚** (2006) : "長周期地震動は断層面のどこで生じたのか—経験的グリーン関数を用いた2003年十勝沖地震の波形インバージョン—", 月刊地球号外No.55, pp.77-84 (Japanese)
- 野津厚** (2006) : "地盤の直みずみの計算手法に関する検討—地震動のアレー観測に基づく検証の試み—", 「地下構造物の合理的な地震対策研究」小委員会報告/シンポジウム発表論文集, 土木学会地震工学委員会地下構造物の合理的な地震対策研究小委員会, pp.251-258 (Japanese)
- 野津厚** (2006) : "2003年十勝沖地震の特性化震源モデル構築の試み—周期1-5秒の地震動を対象として"(525KB)", 海溝型巨大地震を考える-広帯域強震動の予測2-シンポジウム論文集, 土木学会・日本建築学会, pp.5-12
- 野津厚** (2005) : "経験的グリーン関数を用いた2003年十勝沖地震の波形インバージョン解析"(307KB)", 海溝型巨大地震を考える-広帯域強震動の予測-シンポジウム論文集, 土木学会・日本建築学会, pp.29-34
- 野津厚** (2005) : "経験的サイト増幅・位相特性を用いた東海地方における強震動評価事例"(179KB)", 海溝型巨大地震を考える-広帯域強震動の予測-シンポジウム論文集, 土木学会・日本建築学会, pp.99-106
- Atsushi NOZU** and Hitoshi MORIKAWA : "ASSESSMENT OF SOIL NONLINEARITY USING EMPIRICAL GREEN'S FUNCTION METHOD"(3,114KB)", 13th World Conference on Earthquake Engineering, No.2368, 2004.8

ページの先頭へ 

大会発表

- 野津厚**(2015) : "表層地盤の非線形挙動を考慮した東北地方太平洋沖地震の強震動シミュレーション—石巻の場合"
(17KB)", 日本地震学会講演予稿集, S15-21
- 野津厚**(2015) : "疑似点震源モデルによる2014年11月22日長野県北部の地震(M6.7)の強震動シミュレーション"
(17KB)", 日本地球惑星科学連合2015年大会予稿集
- 野津厚**(2015) : "福島第一原子力発電所周辺の強震動とSPGAの関係について"
(17KB)", 日本地球惑星科学連合2015年大会予稿集
- 野津厚**(2014) : "疑似点震源モデルによる2004年紀伊半島南東沖地震の前震の強震動シミュレーション"
(17KB)", 日本地震学会講演予稿集, B21-6
- 野津厚**(2014) : "構造物の耐震検討の立場から見た2011年東北地方太平洋沖地震の複数の震源モデルのパフォーマンスの比較"
(17KB)", 日本地球惑星科学連合2014年大会予稿集
- 野津厚**(2013) : "疑似点震源モデルによる2003年十勝沖地震の強震動シミュレーション"
(17KB)", 日本地震学会講演予稿集, B31-13
- 野津厚**(2013) : "新たに利用可能となった強震記録を用いた東北地方太平洋沖地震の震源モデルの検証"
(17KB)", 日本建築学会大会学術講演概要集(北海道)
- 野津厚**(2013) : "疑似点震源モデルを用いた1993年釧路沖地震の強震動シミュレーション"
(17KB)", 土木学会第68回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM)
- 野津厚**,中澤博志(2013) : "2011年東北地方太平洋沖地震直後に関東平野で観測された地下水水位低下のメカニズム—地殻変動が地下水水位に及ぼした影響の評価—"
(17KB)", 第48回地盤工学研究発表会発表講演集(CD-ROM)
- 野津厚**(2013) : "SPGAモデルを利用した南海トラフの巨大地震に対する強震動評価"
(17KB)", 日本地球惑星科学連合2013年大会予稿集

- 野津厚(2013) : "2011年3月12日長野県北部の地震に見られる余震分布とCMT解の矛盾,および、この地震が正断層の地震である可能性について", 日本地球惑星科学連合2013年大会予稿集
- 野津厚,若井淳(2012) : "東北地方太平洋沖地震を対象とした震源モデルの検証—震源モデル作成時に対象としていなかった地点での地震動の計算結果—", 日本地震工学会大会-2012梗概集, pp.76-77
- 野津厚(2012) : "少ない数のパラメータで記述された海溝型巨大地震の新しい震源モデルの提案", 日本地震学会講演予稿集, B22-14
- 野津厚(2012) : "少ない数のパラメータで記述された海溝型巨大地震の震源モデル", 日本建築学会大会学術講演概要集(東海)
- 野津厚(2012) : "2011年東北地方太平洋沖地震の際に観測された強震動パルスとその再現を目的とした震源モデル", 土木学会第67回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM)
- 野津厚(2012) : "強震動を対象とした海溝型巨大地震の震源モデルをより単純化する試み", 第47回地盤工学研究発表会発表講演集(CD-ROM)
- 野津厚(2012) : "強震動パルスの生成に着目した2011年東北地方太平洋沖地震の特性化震源モデル", 日本地球惑星科学連合2012年大会予稿集
- 野津厚(2011) : "小さめのアスペリティを組み合わせた特性化震源モデルによる2011年東北地方太平洋沖地震の強震動シミュレーション", 日本地震工学会大会-2011梗概集, pp.412-413
- 野津厚(2011) : "内陸地殻内地震によるやや短周期地震動を再現するようにチューニングされた特性化震源モデル群", 日本地震学会講演予稿集, B21-06
- 野津厚(2011) : "2011年東北地方太平洋沖地震による震源付近の地震動の特徴 (219KB)", 土木学会第66回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM)
- 野津厚, 坂井公俊(2011) : "2004年新潟県中越地震による小千谷の波形を対象とした強震動シミュレーション", 日本地球惑星科学連合2011年大会予稿集
- 野津厚(2010) : "海溝型巨大地震による周期1-5秒の帯域の地震動の予測手法について (157KB)", 日本地震学会講演予稿集, B12-04
- 野津厚(2007) : "南西諸島における強震記録を対象としたスペクトルインバージョン—震源スペクトルを拘束条件として—", 土木学会第62回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM)
- 野津厚(2007) : "工学的基盤面以深の地盤の非線形挙動は期待できるか", 第42回地盤工学研究発表会発表講演集(CD-ROM)
- 野津厚(2007) : "多重非線形効果再考", 日本地球惑星科学連合2007年大会予稿集(CD-ROM)
- 野津厚(2006) : "海溝型巨大地震の特性化震源モデル作成におけるこつ", 日本地震学会講演予稿集, D004
- 野津厚(2006) : "近地項および中間項を考慮した統計的グリーン関数の作成方法 (63KB)", 日本建築学会大会学術講演概要集(関東)
- 野津厚(2006) : "海溝型巨大地震の特性化震源モデル構築のこつ (171KB)", 土木学会第61回年次学術講演会講演概要集 (CD-ROM)
- 野津厚(2006) : "カルデラが地震動を増幅する—スペクトルインバージョンにより明らかにされた九州地方のサイト増幅特性— (461KB)", 第41回地盤工学研究発表会発表講演集(CD-ROM)
- 野津厚(2005) : "防災実務における波形データの位置付けを明確化することの重要性について (194KB)", 日本地震工学会, 大会-2005梗概集, 2005.11
- 野津厚, 河内 玲子(2005) : "経験的グリーン関数を用いた波形インバージョンによる2005年3月20日福岡県西方沖の地震の震源過程解析 (63KB)", 土木学会第60回年次学術講演会講演概要集 (CD-ROM)
- 野津厚(2005) : "経験的グリーン関数を用いた波形インバージョンによる新潟県中越地震の震源過程解析 (125KB)", 第40回地盤工学研究発表会発表講演集(CD-ROM)
- 野津厚(2005) : "2004年9月5日紀伊半島南東沖の地震による港湾・空港での強震記録から読みとれること (192KB)", 日本地震工学会大会-2004梗概集, pp.54-55
- 野津厚, 山田雅行, 長尾毅(2004) : "中小地震記録の群遅延時間を利用した強震動予測手法の検証-K-NET鹿児島地点への適用 (57KB)", 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM)
- 野津厚(2004) : "中小地震記録の群遅延時間を利用した強震動予測手法の検証 (57KB)", 第39回地盤工学研究発表会発表講演集(CD-ROM)
- 野津厚(2003) : "港湾地域強震観測の経緯と現状 (63KB)", 日本地震工学会大会-2003梗概集, pp.特54-特55.
- 野津厚(2003) : "経験的グリーン関数による1993年釧路沖地震の釧路港の記録の再現 (300KB)", 日本地震学会講演予稿集, B039
- 野津厚(2003) : "ライズタイムが一様な円形クラックによるS波スペクトルの特性 (76KB)", 土木学会第58回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM)
- 野津厚(2003) : "経験的グリーン関数法で中間周波数帯域の落ち込みが生じる原因の再吟味 (373KB)", 第38回地盤工学研究発表会発表講演集(CD-ROM)

- 野津厚**, 山田雅行, 藤井敦(2003): "強震記録から推定される清水市臨海部の地盤増幅特性  (121KB)", 地球惑星科学関連学会2003年合同大会予稿集(CD-ROM)
- 野津厚**(2002): "2000年鳥取県西部地震における境港の被害に見る地震動の極性の影響  (134KB)", 第37回地盤工学研究発表会発表講演集(CD-ROM)
- 野津厚**(2002): "非線形パラメタを用いた経験的グリーン関数法による境港の強震動シミュレーション  (364KB)", 土木学会第57回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM)
- 野津厚**(2001): "2001年インド西部大地震によるカンドラ港の被害  (374KB)", 土木学会第56回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM)
- 野津厚**(2001): "Far-field S波の振幅・位相特性に基づく強震記録の低周波成分の補正と積分  (106KB)", 第一回日本地震工学研究発表・討論会梗概集, 58p.
- 野津厚**, 井合進(2001): "岸壁の即時被害推定に用いる地震動指標に関する一考察  (188KB)", 第28回関東支部技術研究発表会講演概要集, 土木学会関東支部, pp.18-19
- 野津厚**(2000): "水平成層地盤のGreen関数計算におけるPhinney法の有効性について  (73KB)", 土木学会第55回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM)
- 野津厚**(2000): "地盤内のせん断応力の周波数特性に関する一考察  (1,949KB)", 第35回地盤工学研究発表会講演集, pp.2371-2372

[ページの先頭へ !\[\]\(666e09182d4cd268646ea700ea60dcdf_img.jpg\)](#)

その他

- 野津厚**(2015): "地震に強い港湾を低コストで実現するための港湾計画上の工夫に関する提案 ", 平成27年度国土技術研究会論文集, 国土交通省, pp.75-80
- 野津厚**, 遠藤敏雄, 入澤一明(2015): "空港内のシールドトンネルにおける地震動モニタリング", 基礎工, 11月号, pp.25-28
- 野津厚**, 小濱英司(2015): "港湾における地震対策", 土木学会誌, 7月号, pp.28-31
- 野津厚**, 小濱英司, 大矢陽介(2015): "港湾構造物の巨大地震対策", 基礎工, 4月号, pp.23-26
- 野津厚**(2014): "地震動研究とのコラボレーションが地盤耐震工学の一層の発展をもたらす", 地盤工学会誌, 2月号, pp.22-23
- 野津厚**(2012): "確率論的地震危険度解析に過度の期待が寄せられることへの危惧 ", 日本地震学会モノグラフ第1号, 地震学の今を問う(東北地方太平洋沖地震対応臨時委員会報告), pp.95-96.
- 野津厚**(2011): "Q&A「兵庫県南部地震と東北地方太平洋沖地震の違いは何ですか」  (358KB)", 港湾荷役, 第56巻, 第3号.
- 野津厚**(2010): "レベル2地震動の評価はなぜシナリオ型地震動評価に基づくべきか  (1627KB)", 日本地震工学会誌, No.12, pp.19-22.
- 野津厚**(2009): "地震動の新しい考え方  (530KB)", 基礎工, Vol.37, No.3, pp.9-12.
- 野津厚**(2007): "重要構造物の建設予定地点における地震観測を推進しよう  (234KB)", 研究討論会「数理物理的手法にもとづく次世代の地震工学技術のための挑戦」資料, 平成19年度土木学会全国大会
- 長尾毅, **野津厚**(2007): "港湾の新基準における耐震性能照査体系  (346KB)", 震災予防, 第216号
- 野津厚**(2007): "2007年新潟県中越沖地震による港湾施設の被害に関する一考察  (410KB)", 震災予防, 第216号
- 野津厚**(2005): "港湾の耐震設計における新しいレベル2地震動の考え方と空港への応用について  (227KB)", 第6回空港技術報告会資料, 国土交通省航空局
- 野津厚**, 林公美, 菅野高弘(2005): "港湾地域強震観測の概要  (588KB)", 記念シンポジウム「日本の強震観測50年」-歴史と展望-講演集, 防災科学技術研究所研究資料, No.264, pp.29-32
- 野津厚**(2003): "強震観測は何を明らかにしてきたか  (683KB)", 基礎工, 第31巻, 第5号, pp.42-46
- 野津厚**, 池田薫(2001): "直下型地震の揺れの向きを考慮した耐震強化岸壁の配置計画  (1,004KB)", 港湾, 第78巻, 第9号, pp.48-51

[ページの先頭へ !\[\]\(e3f8612927870f2e0f9f5989e6dd3064_img.jpg\)](#)

(c)Copyright 2001 National Institute of Maritime, Port and Aviation Technology
〒239-0826 神奈川県横須賀市長瀬3-1-1
Tel. :046-844-5058 Fax. :046-844-0839